

WEB
研修

11/19
(水)

令和7年度 管理職・医療スタッフ向け 働く人の過労死防止・自殺予防研修

令和6年の精神障害の労災補償状況（全国）は、請求件数3,780件で、そのうち「自殺」にかかる件数は令和6年202件にも上り、職場においても「自殺」の防止対策は喫緊の課題となっています。

働く世代が、いきいきと働き続けるために、健康不調や自殺に至る前に、周囲の支援者、管理者が知っておきたい自殺の基礎知識、声のかけ方関わり方等を、一緒に学んでみませんか。

プログラム

- ・ 14:00「京都府の自殺の現状」（地域福祉推進課）
- ・ 14:05「過重労働により過労死等の防止～しごとよりいのち～」（京都南労働基準監督署 署長 小見伸雄）
▶統計資料を基に過労死等の現状を学び、事業場での防止対策等を解説します。
- ・ 14:20「『職場で辞めたい、消えてしまいたい』という話にどう対応するか」（合同会社Work代表社員・精神科医 伊佐将人 氏）
▶事業場スタッフが知っておきたい健康不調に気づくポイント、対応方法、そしてもう半歩進んだアプローチについて講演を行います。すぐ実践できるメソッドも紹介します。
- ・ 15:20 質疑応答・閉会（15:30）

対象・定員

京都南労働基準監督署管内及び京都府内の
企業の産業医、人事担当者、保健医療スタッフ、
相談員等 約50名

申込方法（※11/12）

下記フォームかQRから申込みください

<https://forms.office.com/r/WA4bswGWJJ>



主催・問い合わせ

京都南労働基準監督署（075-280-2553）
京都府地域福祉推進課（075-414-4628）

講師紹介

伊佐 将人 先生



産業医科大学医学部を卒業後、
初期研修を経てすぐに企業の産業医として
キャリアを開始。多くの企業で産業医の実務を
積んだ後に精神科医に転身し、行政機関や一般
病院などで勤務。

2024年1月に働く人を支援する合同会社Work
を岸と共に設立。仕事を通じた「成長と自立」を
掲げ、働く人のメンタルヘルス支援に従事する。